

各インジケーターの名称と特徴

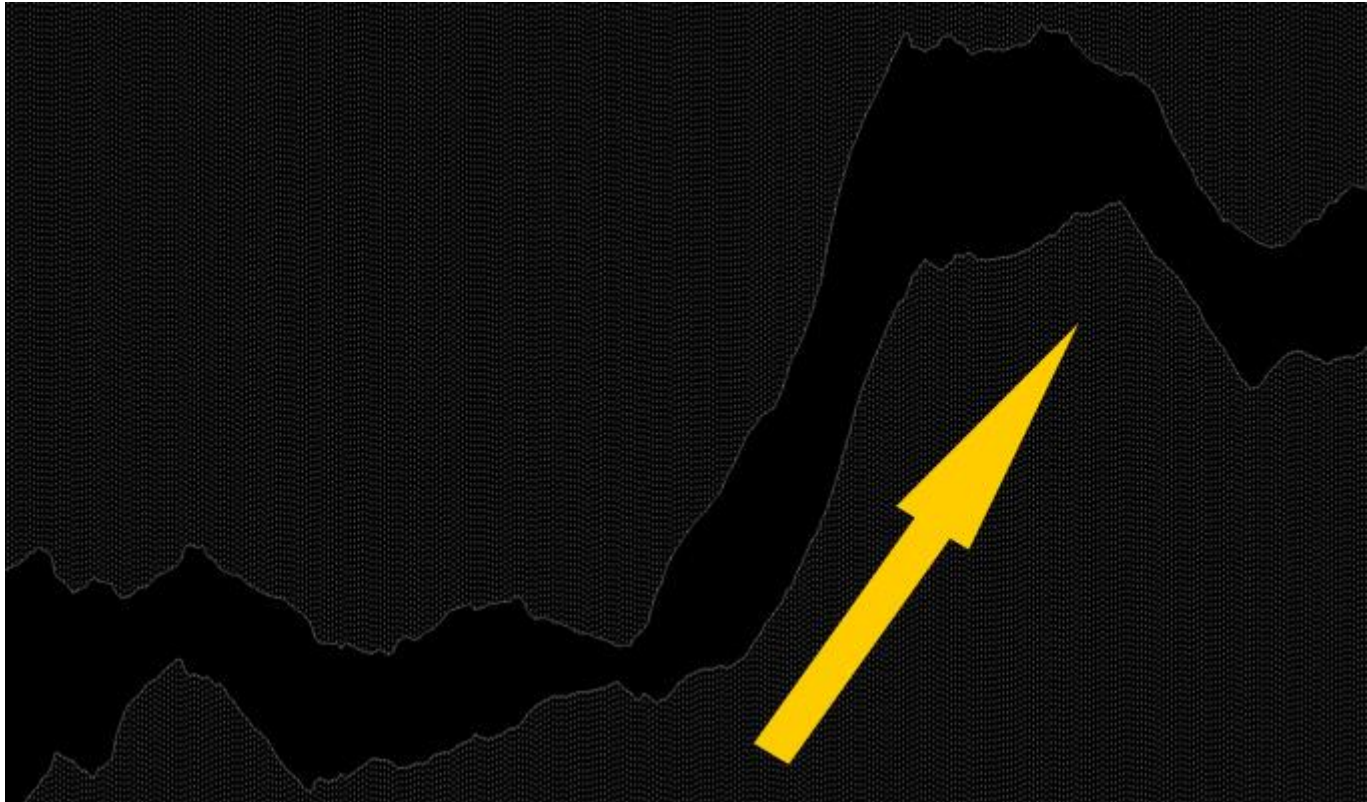
- [インジケーターの特徴](#)



3 種の神器① ドラゴンバンド

下図のグレーのラインで表されているものが「ドラゴンバンド」です。ドラゴンバンドを見ると「現在のトレンドや方向」、「レンジ中のおよその利益」などを一目で確認できます。また「損切のポイント」としても活用できる とても優れたバンドとなります。ドラゴンバンドの特徴をつかみ、トレードに生かしていきましょう。

[ドラゴンバンドの方向]



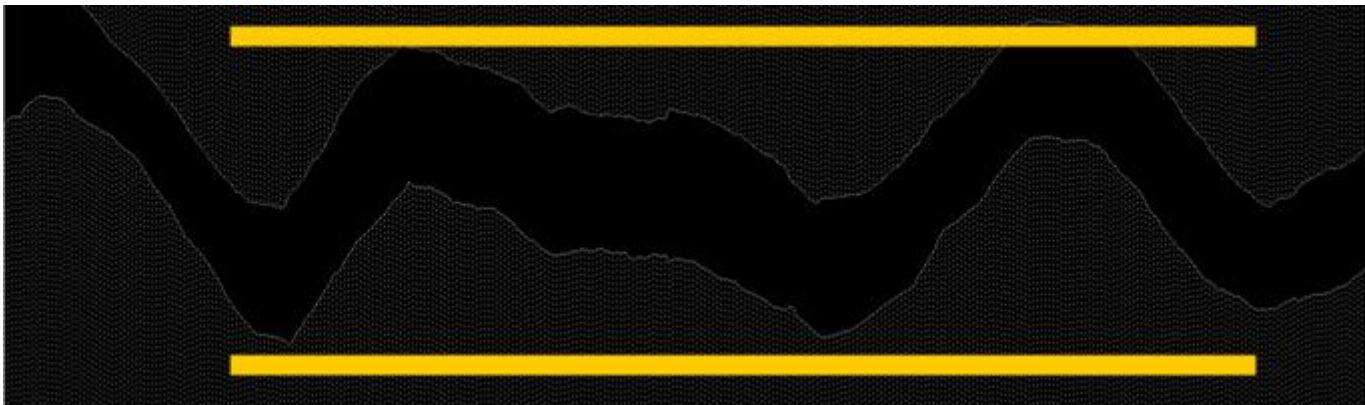
(図1↑)右肩上がりにバンドが上がっているため 上昇トレンド中という事になります。

チャートを少し縮小して 全体を見てみると 分かりやすいでしょう。



(図2↑) 下降トレンドでは右下がりとなります。

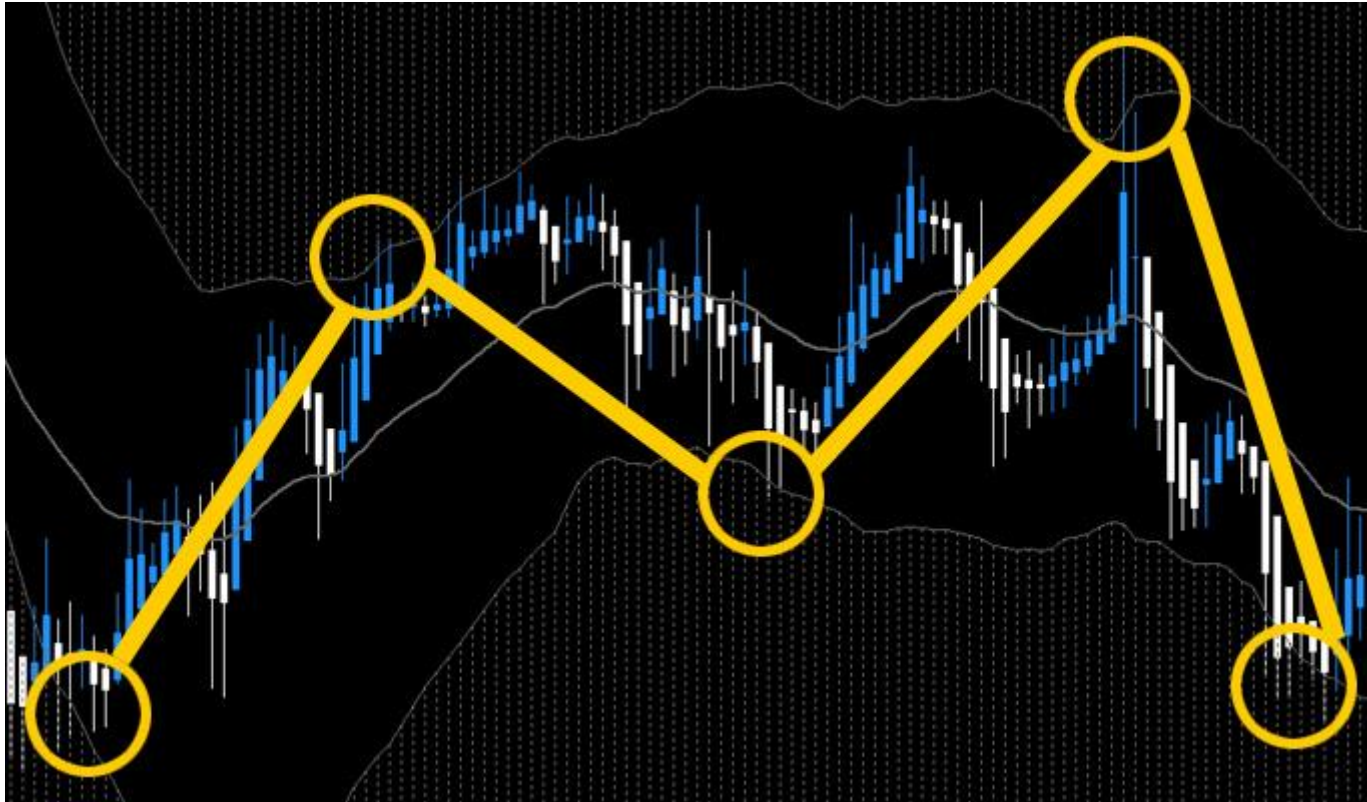
図2では 徐々に下降していく様子がみれます。



(図3↑) 同じ高さで行ったり来たりを繰り返している場合は

レンジ中ということが読み取れます。

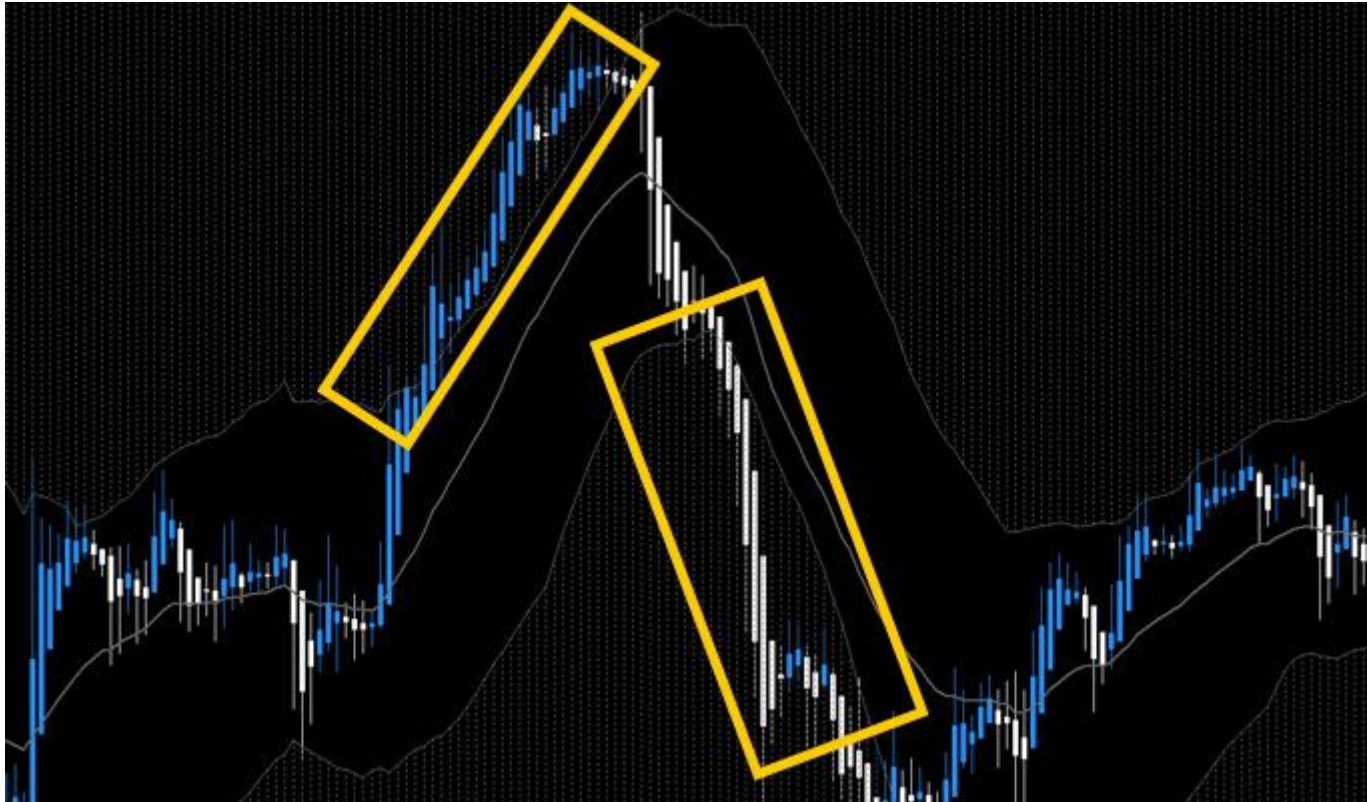
[ドラゴンバンド内での動き]



(図4↑) 基本的な特徴として ドラゴンバンドの中を平均足が

「下から上にタッチ」「上から下にタッチ」と進んでいきます。

[ドラゴンバンド外での動き]



(図5↑)一方向トレンドが出たり、強い動きがでるとバンドの外へ

平均足が飛び出していきます。このバンドの外にいる間は

ポジションの利益を伸ばせる 大チャンスとなります。



3 種の神器② ドラゴンアローズ

ドラゴンアローズは、大小 2 種類あり、大きい矢印は長い期間から算出され、

小さい矢印は短い期間から算出されています。



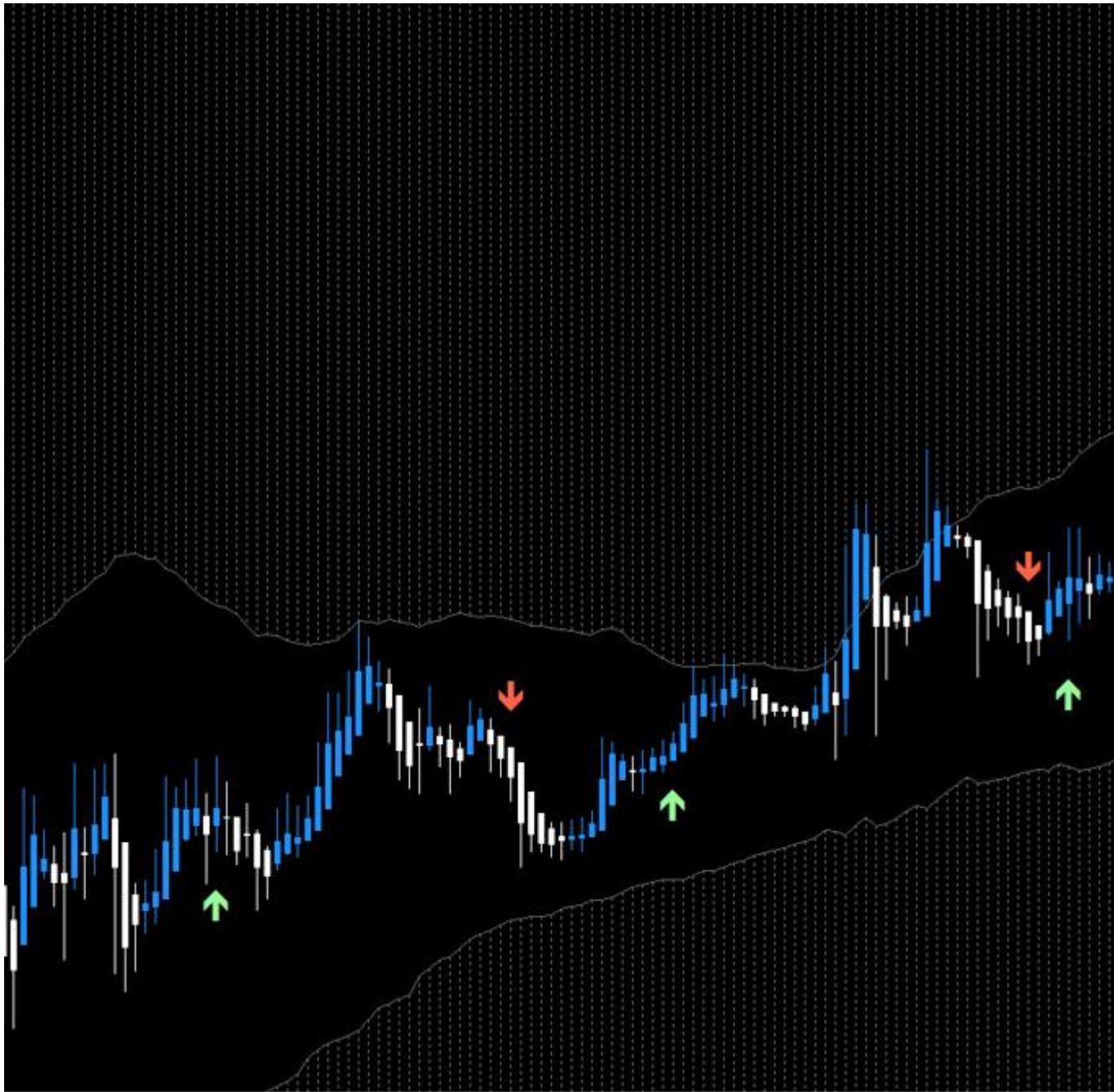
(図1↑)こちらが大きい矢印となります。それぞれの意味は、下記の通りです。



黄緑
長い期間から算出した矢印
トレンドの方向が「上昇」



赤
長い期間から算出した矢印
トレンドの方向が「下降」



(図2↑)こちらが小さい矢印となります。それぞれの意味は、下記の通りです。



エメラルドグリーン
短い期間から算出した矢印

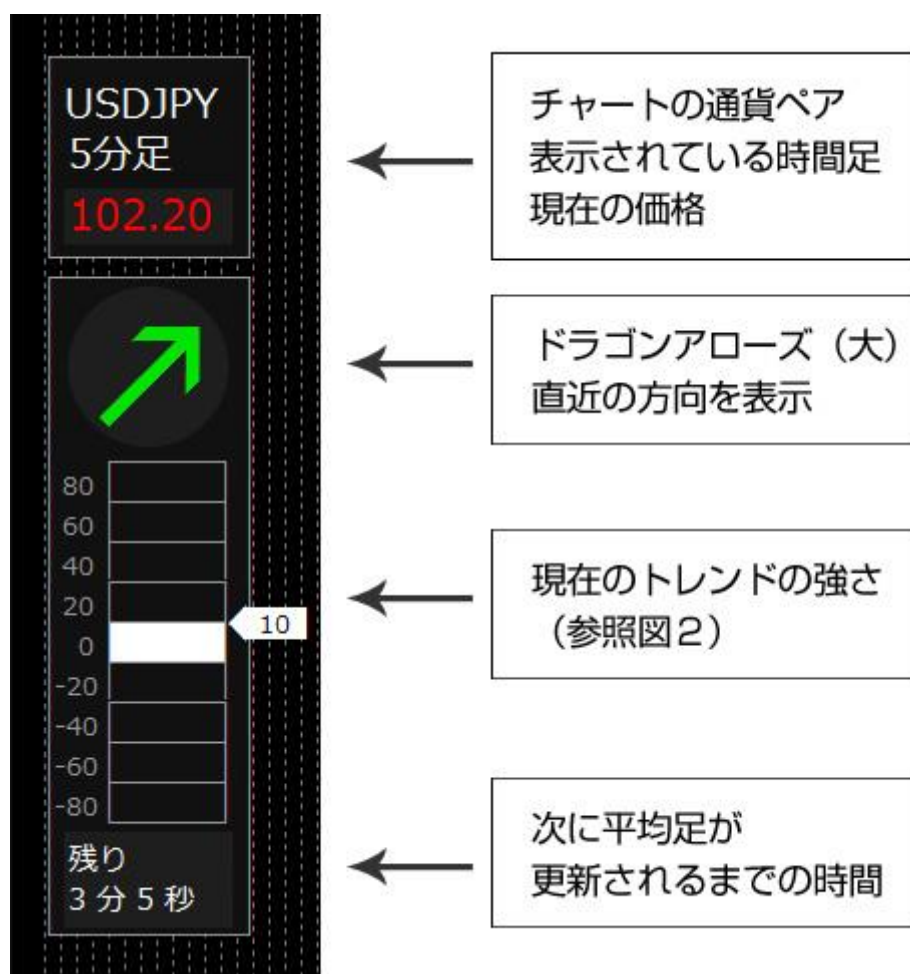


トマトカラー
短い期間から算出した矢印

Dragon Meter

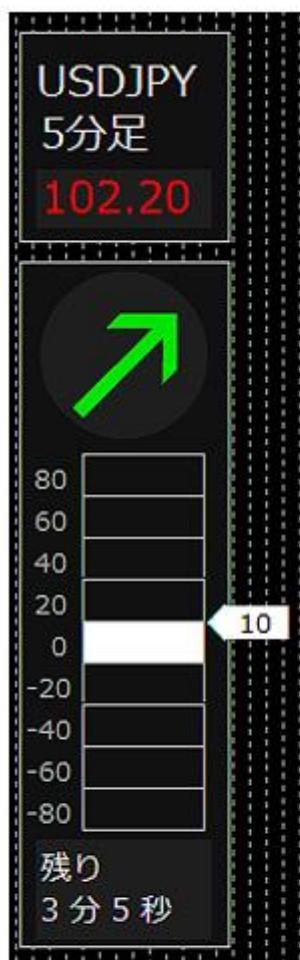
～ ドラゴンメーター ～

3 種の神器③ ドラゴンメーター

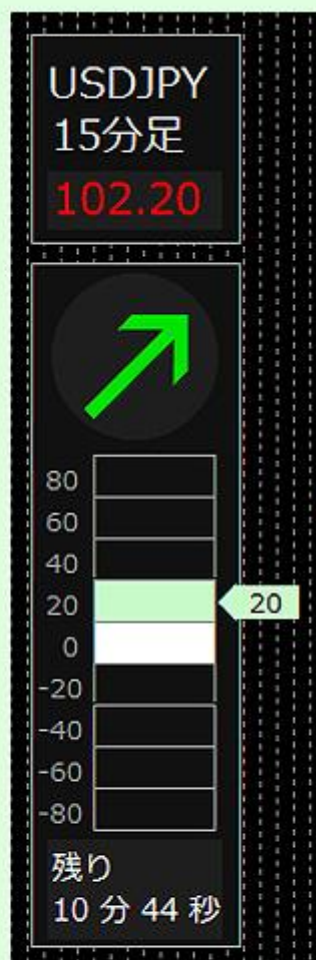


(図1↑)チ

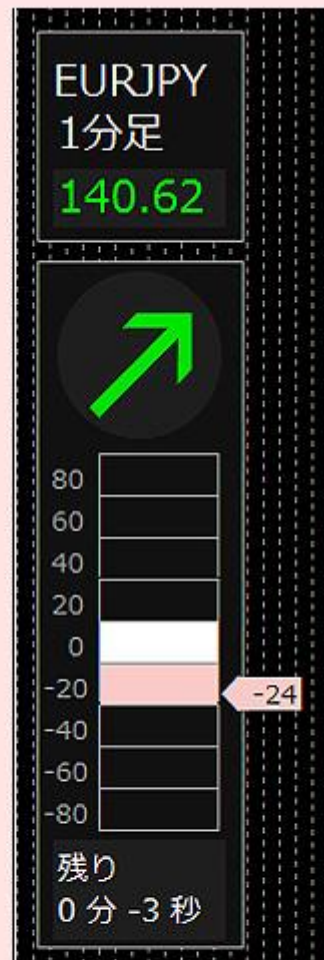
チャート左端に表示されています。



レンジ中や
動きが弱い時は
白い表示

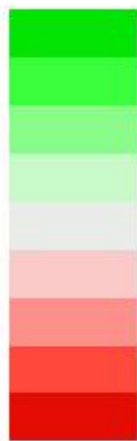


買いの勢いが強まると
緑が表示され始めます。
濃い緑ほど勢いがあります。



売りの勢いが強まると
赤が表示され始めます。
濃い赤ほど勢いがあります。

(図2↑)メーターの色や濃さは「買われてる勢い」「売られている勢い」を表します。



色の段階はこのような表示です。

エントリーと同じ方向に 勢いが出ている時は
少し決済を引き伸ばし
利益を増大させることも可能となります。